

3x3 日本選手権大会茨城県予選会 兼 2021 年度 3x3 茨城県選手権大会 新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン

1 はじめに

本ガイドラインは、「JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン第4版」等を参照し、作成しております。なお、今後、状況に応じて、本ガイドラインについても見直すことがあり得ることにご留意ください。

2 基本方針

本ガイドラインの策定にあたっては、以下の項目を基本方針として掲げました。

(1) 安全最優先

生命・健康の安全を最優先とし、感染拡大のリスクを最大限に排除した、選手・チーム、それらの方のご家族等が安全に活動できる環境を提供します。

(2) 「新しい日常」・「新しい生活様式」への適応

Before コロナの「日常」が即座に戻ることは無いということを前提に、置かれた状況の正確な分析・理解に基づくガイドラインを設計します。

(3) FIBA 再開ガイドライン

FIBA (国際バスケットボール連盟)より再開におけるガイドラインが公開されており、バスケットボール競技の特性を考慮しながら作成します。

(4) 不当な扱いや差別などの禁止

感染状況で異なる活動差をもって選手やチームを不当に扱う事はせず、感染状況に起因する一切の差別や誹謗・中傷を許容しません。

3 陽性者/濃厚接触者/体調不良者の定義

(1)「陽性者」とは

以下の症状の有無にかかわらず、「PCR 検査・抗原検査により新型コロナウイルス感染症と診断された者」を指します。

～新型コロナウイルス感染症が疑われる症状～

発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、
関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など

(2)「濃厚接触者」とは

陽性者の感染可能期間内に接触した者のうち、次の範囲に該当する者を指します。濃厚接触者は陽性者が判明した際に保健所が特定するので、行動履歴の記録は非常に重要です。

- ・陽性者と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等を含む)があった者
- ・適切な感染防護無しに陽性者を診察、看護若しくは介護していた者
- ・陽性者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ・手で触れることの出来る距離(目安として1 m)で、必要な感染予防策なしで、陽性者と15分以上の接触があった者(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する)

(3)「体調不良者」とは

以下の目安に該当する方と考えられます。

厚生労働省が発表している以下いずれかの目安に該当する方は、「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。地域によっては医師会や診療所等で相談を受け付けている場合があります。

1. 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱などの強い症状のいずれかがある場合
2. 重症化しやすい方(高齢者や基礎疾患がある人)で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪症状等がある場合
3. 比較的軽い風邪が続く。

※発熱症状が出ない感染ケースもあるため、上記症状を感じた場合は必ず相談してください。

4 感染対策チーム責任者の設置

- (1) 参加チームは感染対策チーム責任者（以下チーム責任者）を設置してください。
- (2) チーム責任者は、大会前 2 週間以内にチーム内で体調不良者・濃厚接触者・陽性者が発生した場合は大会事務局に報告し、活動についての指示を受けてください。
- (3) チーム責任者は、大会後にチーム内で陽性者が発生した場合、直ちに大会事務局に報告する。

5 健康チェックシート兼参加承諾書の記録と管理

チームスタッフ、選手等、大会の参加者は、大会が開始される 2 週間前から健康状態を観察・記録する必要があります。

※ 会場に入場する全員の健康チェックシート兼参加承諾書の提出が必要になります。

提出にあたっては、**押印**を忘れないようお願いいたします。

※ 健康チェックシートにチェックがつかない場合、当日の体温が 37.5° C を越える場合、体調に少しでも不安がある場合は、該当者の出場を見合わせ、大会本部までご報告ください。

※ ご報告いただいた内容・ご相談内容を関係者に共有する場合には、必要に応じて個人情報を取り除いた上、共有させていただきます。

6 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードの推奨

・大会参加者は大会開催 2 週間前までに、厚生労働省が開発した陽性者との接触を確認するためのアプリで(COCOA)をインストールし、陽性者との接触が無いか確認することを推奨します。参加者が COCOA によって濃厚接触者と発覚した場合は、感染対策責任者は上記の連絡系統を参照し、連絡してください。「いばらきアマビエちゃん」の QR コードにも大会期間は毎日登録をお願いします。

【参考】厚生労働省:新型コロナウイルス接触確認アプリ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

7 感染または感染の疑いがある場合の報告事項

【参加資格】

- (1) 選手、チームスタッフは大会 2 週間前から当日において、以下に該当しないこと。
- 1 37.5 ° C 以上の発熱がある
 - 2 咳(せき)、のどの痛み、などの風邪症状がある
 - 3 だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難が)がある
 - 4 臭覚や味覚の異常がある
 - 5 体が重く感じる、疲れやすい等がある
 - 6 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある
 - 7 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - 8 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ※ 上記に該当した際は、主催者にて大会参加を取り消す場合があります。
- (2) 「チーム内に感染が疑われる者がいない」「試合を行うための選手のコンディションが整っている」の 2 つの条件が最低限揃うこと。

【その他通知要項】

- (1) 参加者は、大会が定めるガイドラインの各種事項について遵守するものとし、虚偽等は一切あてはならない。
- (2) 各チームの責任者は、大会当日に健康チェックシート兼参加承諾書(入場する全員分)を受付で提出し、会場への入場許可をもらうこと。(検温結果および健康状態によっては入場をお断りする場合がある)。
- (3) 「上記【参加資格】の(1)」の事項を含め、新型コロナウイルス感染症と疑われる体調不良者が発生した際は、試合中であったとしても出場資格を取り消す場合がある。
- (4) 出場する試合の 2 週間前からにおいて、新型コロナウイルス感染症と疑われる体調不良者が発生した場合は、その者の来場と試合への出場を不可とする。加えて当該チームのチーム責任者は、前述の体調不良者との濃厚接触者を確認し、大会本部と協議のうえ、参加が難しい場合は不戦敗とする。また、体調不良者が発生した後で、保健所等の判断を仰ぐにあたり、その後の大会運営等に大きな支障をきたす場合は大会を中止する場合がある。
- (5) 政府や都県から新たな措置(緊急事態宣言や自粛要請等)が発出された場合は大会を中止する場合がある。

8 感染対策ならびに大会における留意事項

- ・マスクの着用やソーシャル・ディスタンス確保の徹底、基本的な衛生エチケットを遵守する。
(参加受付時や、着替え時等のスポーツを行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用する)
- ・手指消毒液など、試合や練習では広く使用できるように準備し、頻繁に手洗いを実施する。
(消毒用アルコールは参加チームでも用意し、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒や、使用用具の消毒を実施してください)
- ・スポーツ施設・用具器具、その他の備品も頻繁に消毒する。
※バスケットボールの消毒に関しては、ボールそのものの劣化を招く可能性があると言われて
いますので、指定ボールメーカーの「お手入れ方法」に従い実施する。
- ・手拭き用のタオル等は各自持参し、共有はしない。
- ・ボトルのまわし飲みをしない。飲みきれなかったドリンクは持ち帰ること。
- ・会場内での食事はしないでください。
- ・リュック等の荷物はまとめて、ベンチ裏に置くようにしてください。